

ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立盲	学校			
授業について	教科領域名 (✓又は■で 記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
	単元(題材)名	秋田県立視覚支援学校との交流授業(ワクチン接種義務化についての意見交換)					
	単元(題材)の目標	社会的事象に対する自分の意見を持ち、他の人の考えに触れる。					
学習集団と実態	学部・学年・人数	高等	部	普通科1	年	1	人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元（題材）における主な実態を端的に記入する。 ・通常は1名で行っているが、同世代の考え方に触れる機会を設定するため、他校との交流を計画した。					
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 教師：大型電子黒板、PC、Web カメラ、スピーカー&マイク					
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 ZOOM Cloud Meetings					アプリマーク 
	主な活用の用途 (✓又は■で 記入する。)	(複数選択可能) <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)					
	ICT活用のねらい	・離れた場所の生徒と顔を合わせて交流し、意見を伝え合い、それを生かして自分の意見を深める。					
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 ・機器の準備や接続は教師が行い、生徒は座席の位置や視線などに注意して交流を行った。 ・目線とカメラの位置が一致するよう、教材配置を工夫した。 ・同じ盲学校の同学年の生徒と交流し、お互いの意見交換を通して交流を図ることができた。						

